

常滑市 見守りキット

～もしもの時に、大切な情報を伝えます～



緊急時に医療情報を伝えるための手段として、 見守りキット(救急医療情報キット)を配付します

自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶような「もしも」の時に医療情報がきちんと伝えられるかどうかは大切なことです。その情報を伝えるために、情報を保管できる道具として見守りキットの配付をします。

持病やかかりつけの病院、飲んでいる薬の名前、もしもの時の連絡先などの情報をプラスチックの容器に入れ自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、救急医療に生かすことを目的とします。対象となる方で希望される方は常滑市福祉課に申し込んで下さい。キットは無料です。

高齢介護課

対象となる方

- 65歳以上のひとり暮らしの方
- 65歳以上の方だけで生活をしている世帯の方
- 障がい者でひとり暮らしの方
- 障がい者だけで生活をしている世帯の方
- 65歳以上の方と障がい者だけで生活をしている世帯の方
- 日中ひとりになってしまう65歳以上の方などで必要な方

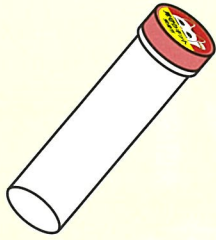
※ ここでいう障がい者は障がい者手帳を所持している方です

配付場所

常滑市高齢介護課

TEL : 0569-47-6133

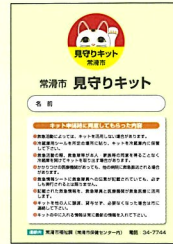
見守りキットに含まれるもの



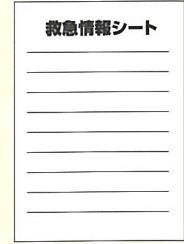
保管用容器



マグネットシール



見守り用紙



救急情報シート

見守りキットの作り方

1

保管用容器の中に、「見守り用紙」が容器の一番外側になるように入れます。
 ※救急情報シートは記入をして必ず入れて下さい。
 それ以外のものは用意できる範囲で結構です。

<p>1</p> <p><input type="checkbox"/> 見守り用紙</p>	<p>2</p> <p><input type="checkbox"/> 救急情報シート</p>	<p>3</p> <p><input type="checkbox"/> ご本人が確認できる写真 (スナップ写真でもよいです)</p>	<p>保管用容器</p>
<p>4</p> <p><input type="checkbox"/> 診察券の写し(コピー)</p>	<p>5</p> <p><input type="checkbox"/> 保険証の写し(コピー)</p>	<p>6</p> <p><input type="checkbox"/> 障がい者手帳の写し(コピー)</p>	

2

情報を入れた保管用容器を冷蔵庫の扉の内側に保管します。



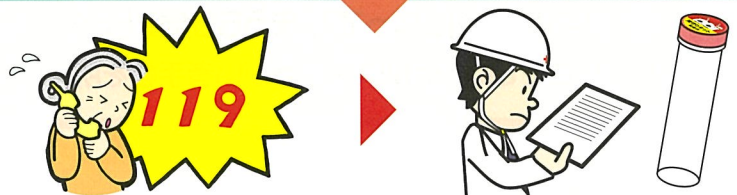
3

冷蔵庫の正面の見やすいところにマグネットシールを貼ります。



4

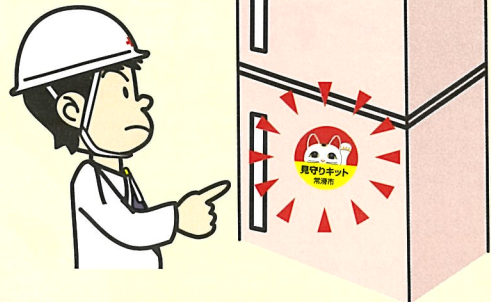
119番通報で救急隊が駆け付けた時にキットの情報を確認し、救急医療に使用します。



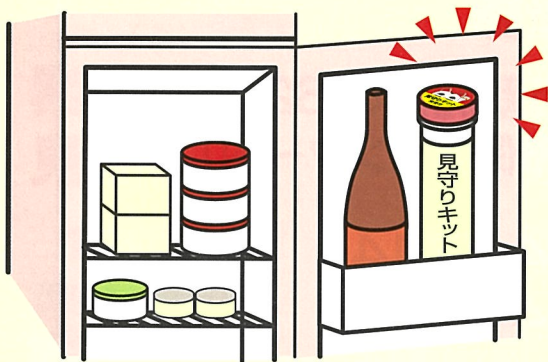
見守りキットの活用方法



1 具合が悪くなり119番通報をします。



2 駆け付けた救急隊が冷蔵庫のシールを発見します。



3 冷蔵庫の中のキットを取り出します。



4 救急隊がキットの中を確認し、医療情報を入手します。



5 救急医療に使用。適切な処置をして病院へ搬送。



配付場所・問合せ先

常滑市高齢介護課

〒479-8610 飛香台 3-3-5

TEL : 0569-47-6133

FAX : 0569-34-7745

大切な情報を伝えるために備えましょう